

東京で自動車専用船の見学会を開催

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご認識いただくべく広報活動に力を入れており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解増進に取り組んでおります。この夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ～2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

その一環として、株式会社商船三井のご協力の下、2016年7月18日（月／祝日）海の日に晴海ふ頭で自動車専用船「AQUAMARINE ACE」の見学会を開催しました。

見学会には応募により当選した約 200 名の小中学生の親子が参加し、一般の方々が普段は立ち入ることのできない船内の貨物艙やブリッジ、船員の部屋等を見学しました。また、現役の船長や船員から船内での日常生活の様子や航海中の体験などについて説明がありました。見学会の参加者からは、本船のスケールの大きさに驚いた様子が感じられ、船内見学や船長・船員との触れ合いを通じ、わが国の暮らしや経済を支える外航船への興味が一層高まったことがうかがえました。



（ブリッジで船長の説明を受ける参加者）



（柳原良平氏リトグラフ作品展の様子）

また、会場の晴海客船ターミナルでは「商船三井 名誉船長 柳原良平氏リトグラフ作品展&商船三井のいろいろな船写真展」も開催され、柳原良平氏による船が描かれた作品や商船三井が世界中で運航するさまざまな船の写真を展示が展示され、「ステキな絵が見られてよかった」「説明が付いていたので大きな船と小さな船があることわかった」「船の写真がとてもきれいだった」などのコメントがありました。

引き続き当協会は、人々の日々の生活を支える外航船や内航船を広く知ってもらうための活動を継続して参ります。